

緑の課 「おいしいですね」

《ナレーション》 本教材供日语初学者用。磁带与画片成套，以便学习者边看画片边听录音学习。

磁带盘上和画片边儿上都带颜色，共七课，分七种颜色。从哪种颜色学起都可以，听录音时，请看和磁带一样颜色的画片。

现在您听的是绿牌儿的磁带，请拿出绿边儿的画片。绿画片共四张。

在这里，我们学习「おいしい」（好吃），「^{おお}大きい」（大），「^{ちい}小さい」（小）等几句常用的话。

好，我们这就开始愉快的学习吧。

【導入】

《ナレーション》 绿色画片共有4张。请先看绿画片1。有两副图，请从上边看起。

这盘磁带中有5个人出场。有刚回国不久的老林和他的爱人。然后是早先回国定居的老王。老林夫妇还不懂日语，老王经常帮他们解决一些生活中的实际问题。还有田中夫妇，他们是老王的身份保证人。

今天，老林夫妇和老王一起被邀请到田中家吃晚饭。噢，桌子上是中华料理，中国菜。

- 1 田中夫人： さあ，どうぞ召し^め上が^あって。本^{ほん}場^ばの中^{ちゅう}国^{ごく}のお料^{りょう}理^りには
かなわないでしょうけど。
- 2 王： 老林，夫人，田中太太叫你们吃菜呢。
- 3 林夫妇： 那就不客气了。
- 4 林妻： 哟，真好吃。这个。
- 5 林： 嗯，是好吃。……好吃。

《ナレーション》 この教材は日本語を初めて勉強する人のためのものです。録音テープと絵カードがセットになっています。絵カードを見ながら録音を聞いて勉強するものです。

録音テープのラベルと絵カードの縁には色がついています。色は7色で、七つの課に分かれています。どの色から始めてもかまいませんが、録音テープのラベルの色と同じ色の絵カードを使ってください。

今聞いているのは緑色のラベルのテープですから、緑の縁のカードを出してください。緑のカードは4枚あります。

ここでは、「おいしい」(^{ハオチー}好吃), 「大きい」(^{デー}大), 「小さい」(^{シャオ}小) などよく使う言葉を、幾つか勉強します。

それでは、楽しい勉強を始めましょう。

《ナレーション》 緑のカードは4枚ありますね。まず、緑の1カードを見てください。絵が二つありますね。上の絵から見てください。

このテープでは、5人の人が出てきます。まず、帰国してきたばかりの林さんとその奥さん。それから、帰国者の先輩の王さん。王さんは、日本語がまだできない林さん夫婦の相談相手になって、いろいろな生活上の問題について面倒を見てやっています。それから、王さんの身元引受人の田中さんとその奥さんです。

今日は、林さん夫婦が王さんといっしょに、田中さんの家の夕食に招かれました。ああ、中国の料理ですね。

- 1 田中夫人： さあ、どうぞ召し上がって。本場の中国のお料理にはかなわないで
しょうけど。
- 2 王： 林さん、奥さん、田中さんの奥さんが、どうぞ食べてって言ってくださってるよ。
- 3 林夫妻： どうも、いただきます。
- 4 林夫人： あらあ、おいしいわ、これ。
- 5 林： うん、本当だ、うまい。……うまい。

- 6 王 : 嗯, 好吃。「おいしいですね」
7 田中夫人 : そうですか。
8 林 : 老王, 你刚才说什么?
9 王 : 好吃。
10 林妻 : 不对, 不对。是用日语。
11 王 : 啊, 「おいしい」。
12 林妻 : おいしい, おいしい。
13 林 : 喂, 我说你别在这儿哼哼好不好?
14 林妻 : 好哇! 我早知道了。
15 田中 : どうかしました?
16 林妻 : 哎, 啊, 「おいしい」。
17 田中 : ははは, どうぞ。あのう, もっと遠慮^{えんりょ}しないで召し上がってください。どうぞ。
18 王 : 老林, 夫人, 人家叫你们别客气, 多吃一点儿。
19 田中夫人 : ^{はやし}林さん, ^{にほん}日本の^{たべもの}食物^{なに}は何が^す好きですか。
20 林 : 老王, 问我什么呢?
21 王 : 问你日本菜里最爱吃什么?
22 林 : 嗯, 这不好说。我只吃中国菜……。日本的东西, 我不太……。
23 林妻 : 日本的米饭比中国的香。
24 王 : ごはんですって。
25 林妻 : ごはん, おいしい。
26 田中 : ふうん, ごはんですか。へええ……。
27 田中夫人 : この, ぎょうざは?
28 王 : 这个饺子怎么样? 是田中太太自己做的。
29 林妻 : 我尝尝。嗯……哎, 老王, 饺子日语怎么说?
30 王 : 「ぎょうざ」。
31 林妻 : ぎょうざ, ぎょうざ…。ぎょうざ, おいしい。
32 田中夫人 : あら, うれしい。じゃあ, こっちの^{たまごりょうり}玉子料理^りは?
33 王 : 这个炒鸡蛋怎么样?

- 6 王 : うん、うまいね。おいしいですね。
- 7 田中夫人 : そうですか。
- 8 林 : 王さん、いま、何て言ったの。
- 9 王 : おいしい。
- 10 林夫人 : ちがう、ちがう。日本語の方よ。
- 11 王 : ああ、「おいしい」。
- 12 林夫人 : おいしい、おいしい。
- 13 林 : おい、ここで歌うなよ。
- 14 林夫人 : 分かってるわよ。
- 15 田中 : どうかしました。
- 16 林夫人 : えっ。ああ、おいしい。
- 17 田中 : ははは、どうぞ。あのう、もっと遠慮しないで召し上がってください。
い。どうぞ。
- 18 王 : 林さん、奥さん。遠慮しないで、どうぞってさ。
- 19 田中夫人 : 林さん、日本の食べ物は何が好きですか。
- 20 林 : 王さん、何だって。
- 21 王 : 日本の食べ物では何が好きかって。
- 22 林 : ううん、難しいなあ。私は中国の料理しか食べないし…、日本のものは、あんまり…。
- 23 林夫人 : 日本のごはんは中国のよりおいしいわよ。
- 24 王 : ごはんですって。
- 25 林夫人 : ごはん、おいしい。
- 26 田中 : ふうん、ごはんですか。へええ……。
- 27 田中夫人 : この、ぎょうざは？
- 28 王 : この、ぎょうざはどう？ 田中さんの奥さんが作ったんだよ。
- 29 林夫人 : どれ、ふんふん。ねえ王さん、ぎょうざって日本語で何て言うの。
- 30 王 : 「ぎょうざ」。
- 31 林夫人 : ぎょうざ、ぎょうざ…。ぎょうざ、おいしい。
- 32 田中夫人 : あら、うれしい。じゃあ、こっちの玉子料理は？
- 33 王 : この、玉子の料理はどうですか。

- 34 林 : おいしい。炒得好。
- 35 王 : とてもじゃうずですって。
- 36 林妻 : 老王，这哪是「ぎょうざ」，是鸡蛋嘛。
- 37 王 : 哪儿呀。饺子日语叫「ぎょうざ」，「じゃうず」是“做得好”的意思。
- 38 林 : 啊，我知道了。日语“做得好”就说“饺子”就行了。
- 39 王 : 对对。饺子的日语是「ぎょうざ」，做得好是「じゃうず」。
- 40 林妻 : 啊，那用日语说好和夸奖什么的时候说汉语的饺子就行了，是不是？
- 41 林 : 就是「ぎょうざ，じゃうず，おいしい」。

《ナレーション》 这回请看下图。吃完饭，老林他们在喝茶。林夫人在给大家看照片。

- 42 田中 : そういえば，林^{はやし}さん^{まさみちくん}とこの正道君は今度高校^{こんどこうこう}へ行くの
かな？
- 43 王 : 老林，问你家正道这回上高中是吧？
- 44 林 : 不，那是和之。
- 45 林妻 : 我带来了孩子们的照片。(バックから写真を取り出す。)

《ナレーション》 老林有四个孩子。两个男孩，两个女孩。林夫人拿出的照片上照着两个孩子。大的是和之，日语叫「かずゆき」，小的是正道，日语叫「まさみち」。

- 46 田中夫人 : あらあ。
- 47 林妻 : 这是「かずゆき」，这是「まさみち」。
- 48 田中 : 大きいねえ，和之君^{かずゆきくん}。
- 49 林 : 哎？「おちい」？ 什么意思啊？
- 50 王 : 「おおきい」，是大的意思。

- 34 林 : おいしい。とっても上手ですよ。
- 35 王 : とてもじょうずですって。
- 36 林夫人 : 王さん、これ、「ぎょうざ」じゃないわよ。玉子よ。
- 37 王 : いや、ぎょうざは日本語で「ぎょうざ」でしょ。「じょうず」っていうのは「上手」っていう意味なんだよ。
- 38 林 : ああ、わかった。日本語で「上手」は「じょうず」って言えばいいんだ。
- 39 王 : そうそう、ぎょうざの日本語は「ぎょうざ」、上手は「じょうず」。
- 40 林夫人 : ああ、じゃあ、日本語で「上手ですね」ってほめたいときは中国語で「ぎょうざ」って言えばいいのね。
- 41 林 : つまり、「ぎょうざ、じょうず、おいしい」ね。

《ナレーション》 今度は下の絵を見てください。食事が終って、林さんたちはお茶を飲んでいます。林さんの奥さんが写真を見せているようですね。

- 42 田中 : そういえば、林さんとこの正道君は今度高校へ行くのかな。
- 43 王 : 林さん、正道君は今度高校ですかって。
- 44 林 : いえ、それは和之ですよ。
- 45 林夫人 : わたし、子供たちの写真、持ってるわ。

《ナレーション》 林さんには子供が4人います。男の子が二人、女の子が二人。奥さんが出した写真には男の子が二人写っていますね。上の男の子は和之君、日本語で言えば「かずゆき」。下の子は正道君、日本語でいえば「まさみち」です。

- 46 田中夫人 : あらあ。
- 47 林夫人 : こっちが「かずゆき」で、こっちが「まさみち」です。
- 48 田中 : 大きいねえ、和之君。
- 49 林 : え、「おちい」？ 何ですか。
- 50 王 : 「おおきい」ってのは大きいって意味だよ。

- 51 林 : お…？
52 田中夫人 : おおきい。
53 林妻 : (写真を指さしながら) おおきい, かずゆき。
54 林 : 哎, 老王, 这小, 日语怎么说?
55 王 : 叫「ちいさい」。
56 林妻 : ちさい?
57 王 : ちいさい。
58 林 : (写真を指さしながら) ちいさい, まさみち。
59 田中夫人 : ああ, 小さい子がまさみち君ね。
60 林妻 : ちいさい, まさみち。
61 林 : ちいさい, まさみち。おおきい, かずゆき。
62 田中 : はい, よく分かりましたよ。
63 王 : 老林, 田中说他知道了。
64 林 : 我们也知道大小怎么说了。
65 林妻 : 是啊。

《ナレーション》 老林他们继续愉快地聊着。大家学会了吗？

【練習 1】

《ナレーション》 老林夫妇学会了「おいしい」, 「^{おお}大きい」和「^{ちい}小さい」。请看绿色画片 2。

老林夫妇正在吃饭。吃的好象是饺子。他们边吃边开始练习刚学到的话。你不想跟着一起练吗？

- 1 林 : 嗯, 今天的饺子好吃。
2 妻 : 哟, 就好象平常做的不好吃似的。
3 林 : 谁呀。哈时都好吃。哈时都好吃。
4 妻 : 嗯。好吃, 日语是咋说来着? 「おい……」?
5 林 : 是啊, 今天在田中家学的。嗯, 「おいしい」。

- 51 林 : お……？
- 52 田中夫人 : 「おおきい」。
- 53 林夫人 : おおきい，かずゆき。
- 54 林 : ねえ，王さん，小さいって日本語で何て言うんだい。
- 55 王 : 「ちいさい」って言うんですよ。
- 56 林夫人 : ちさい？
- 57 王 : ちいさい。
- 58 林 : ちいさい，まさみち。
- 59 田中夫人 : ああ，小さい子がまさみち君ね。
- 60 林夫人 : ちいさい，まさみち。
- 61 林 : ちいさい，まさみち。おおきい，かずゆき。
- 62 田中 : はい，よく分かりましたよ。
- 63 王 : 林さん，田中さんがよく分かりましたって。
- 64 林 : おれたちも，大きいと小さいがよく分かりましたよ。
- 65 林夫人 : 本当にね。

＜ナレーション＞ 林さんたちは楽しそうに話を続けています。みなさんは分かりましたか。

＜ナレーション＞ 林さん夫妻は、「おいしい」と「大きい」，「小さい」という言葉
を習いましたね。緑のカードの2を見てください。

林さん夫妻が食事をしていますね。料理はぎょうざのようです。食べながら，
今日習ったことばの練習が始まるようです。一緒に練習してみませんか。

- 1 林 : ん，今日のぎょうざ，うまいね。
- 2 林夫人 : あら，普段はおいしくないみたいね。
- 3 林 : そうじゃないよ。いつもうまいよ。うまいよ。
- 4 林夫人 : ええと，それ日本語で何て言うんだっけ？ 「おい……」？
- 5 林 : そういえば，今日，田中さんの家で教わったな，ええと，「おいし
い」。

- 6 妻 : 对,「おいしい」!
- 7 林 : 饺子是「ぎょうざ」,你做的「ぎょうざ」哈时都「おいしい」。
- 8 妻 : 谢谢。那,我的包子呢?
- 9 林 : 也「おいしい」。
- 10 妻 : 啥时候都?
- 11 林 : 啥时候都「おいしい」。我不也会做凉菜嘛。
- 12 妻 : 嗯,你的凉菜「おいしい」。可凉菜不算菜呀。
- 13 林 : 哼,不算拉倒。喂,递我一个桔子。
- 14 林妻 : 给。
- 15 林 : 我说,你能不能给拿那边儿那个大一点儿的? 这个太小了。
- 16 林妻 : 对啦,这个咱今天也学过。嗯,「おおきい」和「ちいさい」
- 17 林 : 什么,什么?
- 18 林妻 : 大是「おおきい」,小是「ちいさい」。
- 19 林 : 「おおちい」,「ちさい」。
- 20 林妻 : 不是「おおちい」,是「おおきい」还有,是「ちいさい」,不是「ちさい」田中和老王都是这么说的。
- 21 林 : 嗯,「おおきい」和「ちいさい」。
- 那,这桔子「ちいさい」,那边那个桔子「おおきい」。
- 22 林妻 : 好,好。给你这个。给,「^{おお}大きいみかん」。
- 23 林 : 「みかん」就是桔子,是不是? 「^{おお}大きいみかん」。
- 24 林妻 : 把这两个桔子摆起来看。这个小,「^{ちい}小さいみかん」。
- 25 林 : 嗯,这个大,「^{おお}大きいみかん」。
- 26 林妻 : 那,你要哪个?
- 27 林 : ^{おお}大きい,みかん。
- 28 林妻 : 好,给你。

- 6 林夫人 : そうそう、「おいしい」。
- 7 林 : ぎょうざは「ぎょうざ」だったよな。お前の作る「ぎょうざ」はいつも「おいしい」よ。
- 8 林夫人 : ありがとう。じゃ、あたしの^{パオツ}包子は？
- 9 林 : それも、「おいしい」よ。
- 10 林夫人 : いつも？
- 11 林 : いつも「おいしい」よ。おれだって、よく涼^{リャンツァイ}菜を作るじゃないか。
- 12 林夫人 : あんたの涼菜も「おいしい」わよ。でも涼菜なんて料理じゃないわよ。
- 13 林 : ちえっ、どうせ料理じゃないですよ。おい、そこのみかん一つくれよ。
- 14 林夫人 : はい。
- 15 林 : おい、そっちのもっと大きいのくれよ。こりゃ、小さいよ。
- 16 林夫人 : あら、それも今日教わったわね。ええと「おおきい」と「ちいさい」だったわね。
- 17 林 : どっちがどっちだい。
- 18 林夫人 : 大きいは「おおきい」で、小さいは「ちいさい」。
- 19 林 : 「おおちい」, 「ちさい」。
- 20 林夫人 : 「おおちい」じゃなくて「おおきい」よ。それから「ちさい」じゃなくて「ちいさい」。田中さんも王さんもそう言ってたわよ。
- 21 林 : ええと「おおきい」と「ちいさい」か。じゃ、このみかんは、「ちいさい」よ。そこの、そのみかんが「おおきい」。
- 22 林夫人 : はい、はい、じゃこれをあげるわ。はい、「大きいみかん」。
- 23 林 : 「みかん」はみかんのことだな。なるほど、「大きいみかん」か。
- 24 林夫人 : 二つみかんを並べてみましょうよ。こっちは小さいわね。「小さいみかん」。
- 25 林 : ん、こっちは大きいな。「大きいみかん」。
- 26 林夫人 : で、どっちが欲しいの。
- 27 林 : 大きい、みかん。
- 28 林夫人 : はい、どうぞ。

【練習 2】

《ナレーション》 老王来到老林的家。老王和老林夫妇一块儿在练习大，小，好吃的说法。请看绿色画片 3。这都是老王练习时的说法。大家也跟老王，老林他们一起练习，好不好？ 请按箭头的顺序来。

- 1 林 : 老王，上次在田中家多亏了你帮忙，谢谢啊。
- 2 林妻 : 多亏了你。我们记住了大和小的说法。
- 3 王 : 是吗。
- 4 林 : 真的吗？ 记住了？
- 5 林妻 : 本来嘛！ 嗯…大是「お…」哎，怎么说来着？
- 6 林 : 你看不是。
- 7 王 : 好，咱再练一遍。来，夫人。
- 8 林妻 : 好，练练。
- 9 王 : 好，你俩听好，大叫「おおきい」小叫「ちいさい」，好吃叫「おいしい」三个一块儿记。
- 10 林 : 一块儿记三个？
- 11 林妻 : 大「おおきい」，小「ちいさい」。
- 12 王 : 我先说东西的名儿。
- 13 林妻 : 好。
- 14 王 : 要是大东西，你们就说「^{おお}大きい」，要是小东西，你们就说「^{ちい}小さい」，要是好吃的就说「おいしい」，怎么样？ 清楚了吗？
- 15 林 : 哎，等等。 要是大东西就……？
- 16 林妻 : 就说「おおきい」。
- 17 王 : 对，要是小东西呢？
- 18 林妻 : 「ちいさい」。
- 19 王 : 很好。要是好吃的，就说 「おいしい」。

《ナレーション》 林さんの家に王さんが来たようです。王さんは、林さんと奥さんと一緒に、大きい、小さい、おいしいの練習をします。緑色の3番のカードを見てください。これらは、王さんが練習の時に言うものです。みなさんも、これを見ながら王さんと林さんと一緒に練習してみましょう。矢印の順に絵をたどって行ってください。

- 1 林 : 王さん、先日は田中さんのお宅でお世話になって…、ありがとうね。
- 2 林夫人 : おかげで、「大きい」とか「小さい」とかも覚えましたよ。
- 3 王 : そうか。
- 4 林 : 本当に、覚えたのか。
- 5 林夫人 : ほんとよ。ええと、「大きい」は…「お…」。あら、何だったかしら。
- 6 林 : あああ。
- 7 王 : じゃあ、もう一回、練習しようか。ね、奥さん。
- 8 林夫人 : はい、練習しましょう。
- 9 王 : じゃあね、奥さん、林さん、よく聞いて。まず、大きいは「おおき
い」、小さいは「ちいさい」、おいしいは「おいしい」。この三つを覚えようか。
- 10 林 : 三つも？
- 11 林夫人 : 大きい、「おおき」、小さい、「ちいさい」。
- 12 王 : まず、わたしが何か物の名前を言うよ。
- 13 林夫人 : はい。
- 14 王 : それで、その物が大きいものだったら「大きい」、小さいものだったら「小さい」、おいしいものだったら「おいしい」と言うんだよ。分かった。
- 15 林 : ちょっと待って。大きいものだったら。
- 16 林夫人 : 「おおき」でしょう。
- 17 王 : そう。小さいものだったら。
- 18 林夫人 : 「ちいさい」。
- 19 王 : いいね。おいしいものだったら、「おいしい」だよ。

20 林 : 好。おおきい, ちいさい, おいしい。

21 林妻 : おおきい, ちいさい, おいしい。

22 王 : 好, 咱们这就开始。象!

23 林妻 : 哎, 象?

24 林 : 啊, 动物园的象, 「おおきい」

25 王 : 很好。那, 蚂蚁呢?

26 林妻 : ちいさい。

《ナレーション》 好, 大家也跟老林他们一块儿想想看。

27 王 : 饺子!

28 林妻 : おいしい。

29 王 : 中国!

《ナレーション》 老林他们怎么回答呢?

30 林 : 中国地大物博, 所以嘛, 「おおきい」。

31 林妻 : おおきい。

32 王 : 那……娃娃呢?

33 林妻 : ちいさい。

34 林 : 也有「おおきい」娃娃嘛。

35 王 : 哈哈。下一个, 鸡蛋!

《ナレーション》 看他们怎么回答。

36 林妻 : おいしい。

37 林 : ちいさい。

38 林妻 : 也有「おおきい」鸡蛋嘛。

39 王 : 好, 这回这么问。

米饭, 桔子, 鸡蛋!

- 20 林 : よし。おおきい、ちいさい、おいしい。
21 林夫人 : おおきい、ちいさい、おいしい。
22 王 : じゃあ始めるよ。象は？
23 林夫人 : えっ、象？
24 林 : ああ、動物園の象は、おおきい。
25 王 : いいね。じゃあ蟻は？
26 林夫人 : ちいさい。

《ナレーション》 さあ、みなさんも林さんたちと一緒に考えてみましょう。

- 27 王 : ぎょうざ。
28 林夫人 : おいしい。
29 王 : 中国。

《ナレーション》 ここで林さんたちは何と答えるでしょう。

- 30 林 : 中国は大きいからおおきい。
31 林夫人 : おおきい。
32 王 : それじゃあ、赤ちゃん。
33 林夫人 : ちいさい。
34 林 : 「おおきい」赤ちゃんもいるぞ。
35 王 : ははは。次は玉子。

《ナレーション》 ここでは林さんたちは何と答えるでしょう。

- 36 林夫人 : おいしい。
37 林 : ちいさい。
38 林夫人 : 「おおきい」玉子もあるわよ。
39 王 : よし、じゃあ今度からはこういうふうに言おう。
ごはんとみかんと玉子。

40 林妻： 这三个一起，那是「おいしい」。

41 林： 那是啊。

42 王： 百货店，飞机，你家的和之！

《ナレーション》 老林他们该怎样回答呢？

43 林妻： 和之？

44 林： 「おおきい」行不行？

45 林妻： 和之大吗？……比我高，嗯，行吧。

46 王： 下面是猫，10元铜板儿和豆子！

《ナレーション》 老林他们该怎样回答呢？

47 林： 这……。嗯，「おいしい」，不，「ちいさい」。

48 林妻： 就是嘛。10元铜板儿哪能吃啊。

49 王： 好，咱们接着来。苹果，啤酒和饺子！

50 林妻： おいしい。

《ナレーション》 这样，老林夫妇和老王一起往下练。大家也练练看，好吗？

【単語】

《ナレーション》 现在学习东西的名字。请看绿色画片的背面。把四张摆起来看。上边是米饭，饺子，还有鸡蛋，小孩儿，对不对？

老林在向佐藤请教东西的名字。大家也别甘心落后，一起来记，好吗？

1 林： 啊，看样子挺好吃。

2 佐藤： 哪个？

40 林夫人 : その三つだと「おいしい」よね。

41 林 : そうだな。

42 王 : デパートと飛行機とお宅の和之君。

＜ナレーション＞ ここでは林さんたちは何と答えるでしょう。

43 林夫人 : 和之？

44 林 : 「おおきい」かな。

45 林夫人 : 和之って大きいかしら。私より大きいから、いいわね。

46 王 : 次はね、猫と10円玉と豆。

＜ナレーション＞ ここでは林さんたちは何と答えるでしょう。

47 林 : これは、ええと、「おいしい」じゃなくて「ちいさい」。

48 林夫人 : 10円玉は食べられないからね。

49 王 : はい、どんどん行きますよ。リンゴとビールとぎょうざ。

50 林夫人 : 「おいしい」。

＜ナレーション＞ このように、林さんたちは王さんといっしょに練習を続けました。みなさんも練習してみましょう。

＜ナレーション＞ 物の名前を覚えましょう。緑色のカードの裏を見てください。

4枚ならべてみましょう。ごはんとぎょうざ、それから玉子、子供の絵もありますね。

林さんが佐藤さんに物の名前を教えてもらっています。林さんに負けないように一緒に覚えましょう。

1 林 : やあ、うまそうだなあ。

2 佐藤 : どれが？

- 3 林 : 喏, 就这个照片上的饺子。日语饺子怎么说?
- 4 佐藤 : 「ぎょうざ」。
- 5 林 : じょうざ?
- 6 佐藤 : 不是, 不是。ぎょ, ぎょうざ。
- 7 林 : じょうざ?
- 8 佐藤 : ぎょうざ。
- 9 林 : ぎょうざ。
- 10 佐藤 : 对对。
- 11 林 : ぎょうざ, ぎょうざ, ぎょうざ。日本也到处有卖饺子的。
不过, 和中国的不大一样。
- 12 佐藤 : 是啊, 一般日本的饺子皮是在商店买。
- 13 林 : 中国是自己捍皮儿, 没有买皮儿的。所以好吃。中国的饺子还是好吃。
- 14 佐藤 : 那, 这句话, 你用日语说说看。
“中国的”叫「中国^{ちゅうごく}の」, 所以叫「中国^{ちゅうごく}のぎょうざ」。好吃是「おいしい」, 一起说就是「中国^{ちゅうごく}のぎょうざ, おいしい。」
我也上中国人家去吃过几次, 真的好吃。
- 15 林 : 而且我们做的一般是水饺儿。就是这中间的照片这样的。
- 16 佐藤 : 水饺叫「すいぎょうざ」。
- 17 林 : 噢, 「すいぎょうざ」。
- 18 佐藤 : 日本的饺子一般用锅烙。就是左下边的这样。
- 19 林 : 啊, 这在中国南方比较多, 叫“锅贴儿”。
- 20 佐藤 : 嗯。老林, 你挺知道的嘛。喜欢做饭吗?
- 21 林 : 哎, 「ぎょうざ」什么的, 我可会做了。和面, 捍皮儿, 包都很快。
- 22 佐藤 : 嗯, 下次教教我吧。
- 23 林 : 没问题。什么时候都可以。

- 3 林 : ほら、このカード、ぎょうぎですよ。日本語ではぎょうぎって何て言うんですか。
- 4 佐藤 : 「ぎょうぎ」って言うのよ。
- 5 林 : じょうぎ?
- 6 佐藤 : ちがう、ちがう。ぎょ、ぎょうぎ。
- 7 林 : じょうぎ?
- 8 佐藤 : ぎょうぎ。
- 9 林 : ぎょうぎ。
- 10 佐藤 : そうそう。
- 11 林 : ぎょうぎ、ぎょうぎ、ぎょうぎ。日本でもよくぎょうぎを売っていますね、でも中国のとは違うなあ。
- 12 佐藤 : そうですね。だいたい日本ではぎょうぎの皮は店で買ったりするけど。
- 13 林 : 中国では、皮から作るんです。皮を買う人なんていませんよ。だから、おいしいんです。中国のぎょうぎはおいしい。
- 14 佐藤 : それ日本語で言ってみましょうか。
中国のは「中国の」だから「中国のぎょうぎ」、おいしいは「おいしい」。全部一緒に「中国のぎょうぎ、おいしい。」
あたしも、何度も中国の人に呼ばれてぎょうぎを食べたけど、本当においしかったわ。
- 15 林 : それに主に作るのは水餃子^{すいぎょうぎ}。まん中の写真ですね。
- 16 佐藤 : 水餃子、「すいぎょうぎ」っていうのよ。
- 17 林 : 「すいぎょうぎ」ですか。
- 18 佐藤 : 日本のぎょうぎはたいてい焼いたぎょうぎですからね。ほら、左下にある。
- 19 林 : そう、あれは中国の南方に多いんですよ。「鍋貼^{グォーティエール}児」って言うんです。
- 20 佐藤 : 林さん、よく知ってるわねえ。料理好きなの?
- 21 林 : ええ、「ぎょうぎ」なんか、とてもじょうずですよ。こねる、皮のばし、包む、とっても早いです。
- 22 佐藤 : 今度教えてくださいね。
- 23 林 : もちろんですよ。いつでもいいですよ。

- 24 佐藤： 老林，这回我们看米饭这个图。中国也吃米饭吧？
- 25 林： 哎。米饭，日语怎么说？
- 26 佐藤： 叫「ごはん」
- 27 林： 哎？ ごはん？ 「ごはん」不是饭的意思吗？ 早饭，午饭，晚饭，都是「ごはん」不是？ 米饭也叫「ごはん」吗？
- 28 佐藤： 对，是的。大概因为米是主食。
- 29 林： 啊，日本的「ごはん」真好吃。「おいしい」。我老婆，孩子们都爱吃。当然，我也爱吃。
- 30 佐藤： 那，你们家早上也吃米饭吗？
- 31 林： 嗯，基本上是粥，象这照片右下边的。
- 32 佐藤： 啊，是中国式的。日语叫「おかゆ」。
- 33 林： 粥是「おかゆ」，おかゆ，おかゆ。对啦，左上边的那个红米饭是什么？ 里面有豆，象是糯米。
- 34 佐藤： 哎，糯米和小豆一起煮，庆祝喜事儿时常吃。近来，商店也有卖的，平常也吃。
- 35 林： 我头一次看时，以为是高粱豆饭呢。不过，日本不吃高粱、包米和小米，是不是？
- 36 佐藤： 哎，不吃。
- 37 林： 真遗憾。我最爱吃大楂子了。
- 38 佐藤： 老林，我们接着看下一张照片吧。这是鸡蛋。你爱吃鸡蛋吗？
- 39 林： 哎，爱吃。日语管鸡蛋叫「たまご」是不？
- 40 佐藤： 对，你挺知道嘛。
- 41 林： 鸡蛋叫「たまご」，香烟叫「たばこ」，可不能搞错了。
- 42 佐藤： 哼哼哼。这两样你都喜欢。
- 43 林： 佐藤，茶是「お茶^{ちや}」，鸡蛋是「たまご」。那，茶蛋说「お茶^{ちや}たまご」，行吗？

- 24 佐藤 : 林さん、今度はごはんのカードを見て。中国ではごはんも食べるでしょ。
- 25 林 : ええ、ごはんは日本語で何て言うんですか。
- 26 佐藤 : 「ごはん」ですよ。
- 27 林 : えっ、「ごはん」? 「ごはん」って食事のことじゃないですか。朝ごはん、昼ごはん、晩ごはん、みんな「ごはん」でしょ。ごはんも同じ「ごはん」ですか。
- 28 佐藤 : ええ、そうなんです。お米が主食だからだと思いますよ。
- 29 林 : へえ、日本の「ごはん」は、ほんとにおいしいですね。「おいしい」。家内も子供も大好き、もちろんわたしも大好きです。
- 30 佐藤 : じゃあ、林さんの家では、朝もごはん。
- 31 林 : ええと、ほとんどはおかゆですね。この右下の写真のみたいに。
- 32 佐藤 : ああ、中国式ですね、日本語では「おかゆ」っていうんです。
- 33 林 : おかゆは「おかゆ」。おかゆ、おかゆ。そうだ、左上のあの赤いごはんは何ですか。豆がはいっていて…。もち米みたいだな。
- 34 佐藤 : ええ、もち米をあづきと一緒に炊いたもので、お祝いのときによく食べるのよ。最近は店で売っているし、普通の日でも食べるけどね。
- 35 林 : あれを初めて見た時は、高粱^{こうりやん}の豆ごはんだと思いましたよ。でも日本では高粱^{こうりやん}とかあわなんか食べないんですね。
- 36 佐藤 : ええ、食べませんねえ。
- 37 林 : 残念だなあ、おれは「ダーチャーズ(とうもろこしごはん)」が大好物なのに。
- 38 佐藤 : 林さん、別の写真を見てみましょう。これは玉子ですね。林さん、玉子は好きですか。
- 39 林 : はい、ええと、日本語で玉子は「たまご」でしたね。
- 40 佐藤 : ええ、よく知ってますね。
- 41 林 : 玉子は「たまご」、煙草は「たばこ」。これを間違えると大変ですからね。
- 42 佐藤 : うふふふ。両方とも林さんの好物なのね。
- 43 林 : 佐藤さん、お茶は「お茶」、玉子は「たまご」でしょう。だったら「茶^{チャー}蛋^{タン}」は「お茶たまご」でいいですか。

44 佐藤： 是啊……。日本没有，我也不知道。我看行吧。

45 林： 你吃生鸡蛋吗？

46 佐藤： 吃啊。打在饭里吃。你呢？

47 林： 我不行。我老婆也不吃。就正道爱吃。

48 佐藤： 正道？

49 林： 我孩子。小的。哎，日语叫什么来着？ こもど？

50 佐藤： 老林，是「こども」

51 林： 啊，是「こども」。嗯，「こども」，「こども」。小的，嗯，「ちいさいこども」。

52 佐藤： 啊，我知道了。你们家只有小孩子能吃生鸡蛋，是不？ 那，「^{おお}大きいこども」呢？

53 林： 「おおきい」？ 啊，大孩子！ 他也不吃，吃不惯。

54 佐藤： 老林，你看这张画片。孩子们在公园玩儿。

55 林： 男孩儿，女孩儿，大孩儿，小孩儿，有许多孩子。こども。こども，こども。佐藤，你有几个「こども」？

56 佐藤： 两个。大的18岁，小的15岁。

57 林： 噢，都大了。「^{おお}大きい」。

58 佐藤： 哎，你家呢？

59 林： 我家有4个，有时5个。

60 佐藤： 哎，怎么？

61 林： 我老婆说我象个大孩子。哈哈。

《ナレーション》 「ぎょうざ」(饺子),「ごはん」(米饭),「たまご」(鸡蛋),「こども」(小孩),大家都记住了吗？

白色磁带上录的是单词，有时间请听一下，好吗？

- 44 佐藤 : そうねえ、あれは日本にはないから、わたしもよく分からないけど、たぶんそれでいいと思うわ。
- 45 林 : 佐藤さん、生玉子食べますか。
- 46 佐藤 : ええ、ごはんにかけて。林さんは？
- 47 林 : わたしはだめです。家内も。ただ正道だけは好きなんです。
- 48 佐藤 : 正道？
- 49 林 : うちの子供ですよ。小さい。ええと日本語で何だっけな。「こもど」？
- 50 佐藤 : 「こども」ですよ。林さん。
- 51 林 : あ、「こども」ね。うん、こども、こども。小さい……、ええと、「ちいさいこども」。
- 52 佐藤 : 分かりました。お宅の小さい子だけ、生玉子が平気なのね。じゃあ、「大きいこども」は？
- 53 林 : 「おおきい」？ ああ、大きい子供、あの子はやっぱり食べませんねえ。慣れていないんですよ。
- 54 佐藤 : 林さんこのカードを見てください。子供が公園で遊んでいるでしょう。
- 55 林 : 男の子、女の子、大きい子、小さい子、いろんな子供がいますね。こども、こども、こども。佐藤さん「こども」は何人ですか。
- 56 佐藤 : 二人です。上の子は18歳で、下の子は15歳。
- 57 林 : ああ、もう二人とも大きいですね。「大きい」。
- 58 佐藤 : ええ、林さんのうちは？
- 59 林 : うちは四人です。ときどき五人になりますけど。
- 60 佐藤 : えっ、どうして？
- 61 林 : 家内がわたしのことを大きい子供みたいって言うんですよ。ははは。

《ナレーション》 「ぎょうざ」, 「ごはん」, 「たまご」, 「こども」, みなさん覚えられましたか。

白いテープに単語練習が入っていますから、後で聞いてみてくださいね。